

# 2025年12月期 第3四半期 決算補足説明資料

---

井関農機株式会社

2025年11月14日

**1. 2025年12月期 第3四半期 業績の概要**

**2. 2025年12月期 業績予想**

## 増収増益【第3四半期(1-9月)、前年同期比】 引き続き国内大幅増収、海外も堅調維持し増収

- 国内売上高 : 米価上昇を背景とした農家の購買意欲の高まりを捉え、大幅増収
- 海外売上高 : 北米市場の弱含みによる減収を欧州・アジアでカバーし、増収基調維持
- 営業利益 : 国内外の増収および過年度値上効果で増益
- 四半期純利益 : 固定資産売却、前年の構造改革に伴う減損損失がなくなったこともあり大幅増益
- プロジェクトZ : 当期発現効果は計画通り

## 通期業績予想は、再度上方修正、増配

- 業績予想 : 売上高 1,810億円 (+ 55億円)  
(8/8予想比) 営業利益 40億円 (+ 5億円)  
当期純利益 23億円 (+ 5億円)
- 配当予想 : 1株あたり 40円 (2/14公表予想から + 10円増配)

# 1. 2025年12月期 第3四半期 業績の概要

# 連結業績の概要

(単位：億円、%) (2025年1月1日～ 2025年9月30日)		22/12期 3Q実績	23/12期 3Q実績	24/12期 3Q実績	25/12期 3Q実績	前年同期比
売上高		1,253	1,329	1,285	1,437	+ 151
	(国内)	850	865	836	981	+ 144
	(海外)	402	464	449	455	+ 6
売上総利益		372	398	388	431	+ 42
	売上総利益率	29.7%	30.0%	30.3%	30.0%	△ 0.3%
営業利益		31	36	31	59	+ 28
	営業利益率	2.5%	2.7%	2.4%	4.2%	+ 1.8%
経常利益		38	38	29	53	+ 24
親会社株主に帰属する 四半期純利益		34	20	△ 5	41	+ 46
為替平均 <sup>*</sup> レート(円)	米ドル	126.0	137.6	150.5	148.9	△ 1.6
	ユーロ	141.4	157.4	159.7	165.4	+ 5.7

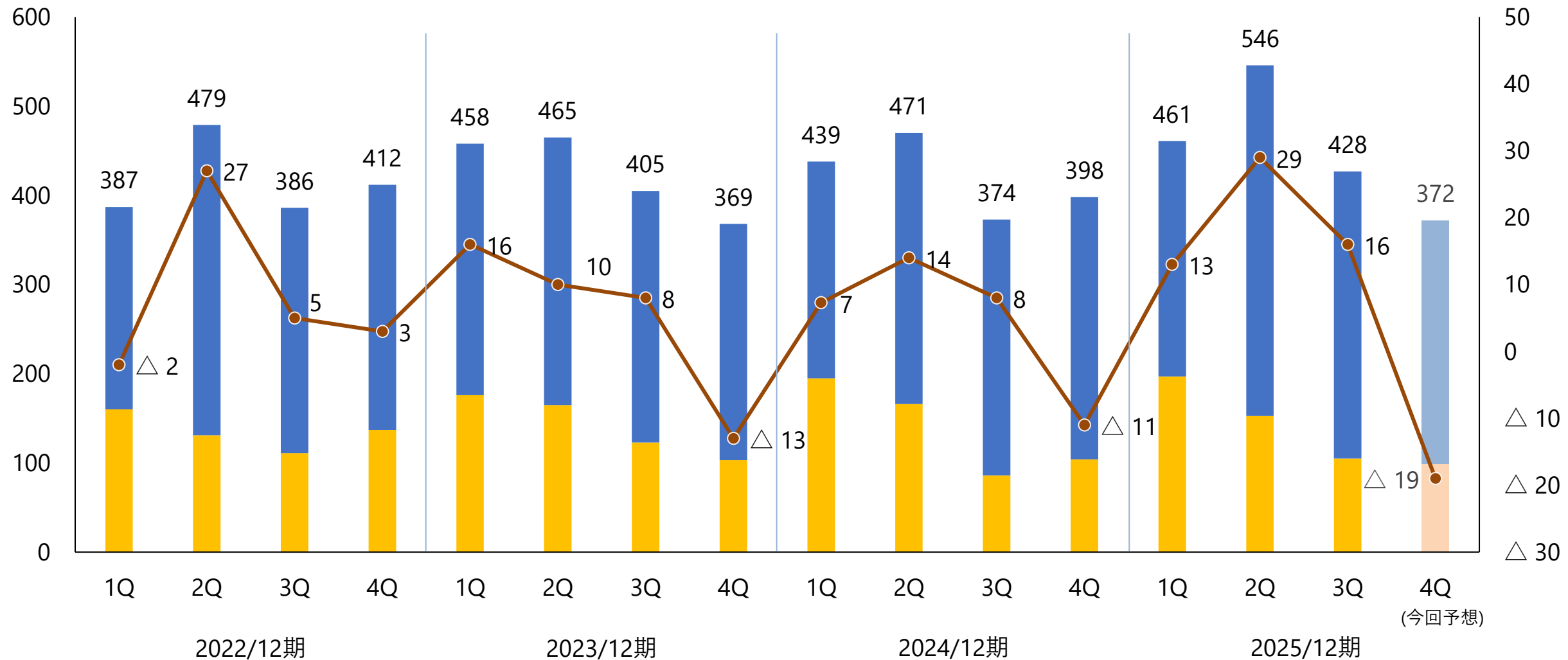
\* 2025年から在外子会社のPL換算レートを期中平均レートに変更しています。（従前は各期末レート）

# 連結業績の推移（四半期別）

(売上高：億円)

■ 海外売上高 ■ 国内売上高 ● 営業利益

(営業利益：億円)



(単位：億円、%) (2025年1月1日～ 2025年9月30日)			22/12期	23/12期	24/12期	25/12期	
			3Q実績	3Q実績	3Q実績	3Q実績	前年 同期比
農機 関連	農機 製品	整地機	181	170	160	185	+ 25
		栽培機	65	59	51	65	+ 13
		収穫調製機	114	113	111	141	+ 30
		小計	361	344	323	393	+ 69
	メン テナ ンス	部品	119	123	127	133	+ 6
		修理収入	44	45	46	50	+ 3
		小計	163	169	173	183	+ 9
	作業機		152	154	157	208	+ 50
	計		677	667	655	785	+ 130
	施設工事		32	48	28	52	+ 24
その他農業関連		140	148	153	143	△ 9	
合計		850	865	836	981	+ 144	
メンテナンス収入比率			19.2%	19.6%	20.8%	18.7%	△ 2.1%

主な増減要因（前年同期比）

・米価上昇を背景とした農家の購買意欲の高まりを捉える

農機製品：7月価格改定に伴い一時的に減少（契約）  
9月には前年レベルまで回復

作業機・メンテナンス収入  
：安定収益源として、堅調に増加

施設工事：大型物件の複数完工があり、増収

➤（参考）当社農機製品価格改定

時期	値上げ幅
2022年6月	約3%
2023年4月	約5%
2024年3月	約3%
2025年7月	約7%

(単位：億円、%) (2025年1月1日～ 2025年9月30日)	22/12期	23/12期	24/12期	25/12期	前年 同期比
	3Q実績	3Q実績	3Q実績	3Q実績	
欧 州	198	276	312	313	+ 1
北 米	131	107	91	76	△ 14
ア ジ ア	67	70	40	62	+ 22
そ の 他	5	10	5	3	△ 2
合 計	402	464	449	455	+ 6

海外売上高 比率	32.1%	34.9%	35.0%	31.7%	△3.3%
-------------	-------	-------	-------	-------	-------

## 主な増減要因（前年同期比）

### ・北米の減収を欧州、アジアでカバー

欧 州：フランスの堅調継続、  
イギリスPTC社連結化効果、  
さらに為替円安影響もあり、  
ドイツの仕入商品特需剥落をカバー

北 米：コンパクトトラクタ市場は弱含み継続  
当社売上高も減収

アジア：主に韓国とインドネシアで増収



- ・ 国内外の増収および過年度値上効果で増益

(単位：億円、%) (2025年1月1日～ 2025年9月30日)	24/12期 3Q実績	25/12期 3Q実績	前年 同期比
売上高	1,285	1,437	+ 151
売上総利益	388	431	+ 42
売上総利益率	30.3%	30.0%	△ 0.3%
販管費	357	371	+ 13
人件費	202	211	+ 9
その他経費	155	159	+ 4
営業利益	31	59	+ 28
営業利益率	2.4%	4.2%	+ 1.8%

【営業利益増減内訳(前年同期比：+28億円)】



【為替影響(損益影響、億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
+ 10	△ 7	△ 2	+ 1

(参考)

【プロジェクト Z (損益影響、億円)】

営業利益	3Q実績	通期 見込み
効果	+ 10	+ 15
一時費用*	△ 6	△ 8

\* 生産移管費用、販社統合費用など

# 経常利益、四半期純利益

- 純利益は今期の固定資産売却益と、前年の構造改革に伴う減損損失がなくなったこともあり大幅増益

(単位：億円) (2025年1月1日～ 2025年9月30日)	22/12期 3Q実績	23/12期 3Q実績	24/12期 3Q実績	25/12期 3Q実績	前年 同期比
営業利益	31	36	31	59	+ 28
金融収支	△ 5	△ 11	△ 10	△11	△ 0
その他営業外損益	12	14	8	5	△ 3
経常利益	38	38	29	53	+ 24
特別利益	8	0	0	11	+ 10
特別損失	△ 2	△ 1	△ 23	△ 2	+ 21
税 前 利 益	44	37	6	62	+ 56
税、税調整額	△ 9	△ 16	△ 11	△ 21	△ 10
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	20	△ 5	41	+ 46

## 【その他営業外損益の主な増減内訳】

その他営業外損益	
為替差益	△ 3億円

## 【特別損益の主な増減内訳】

特別損益（プラスは収益好転）	
固定資産売却益	+ 10億円
減損損失の減少 (前年は構造改革に伴い計上)	+ 21億円

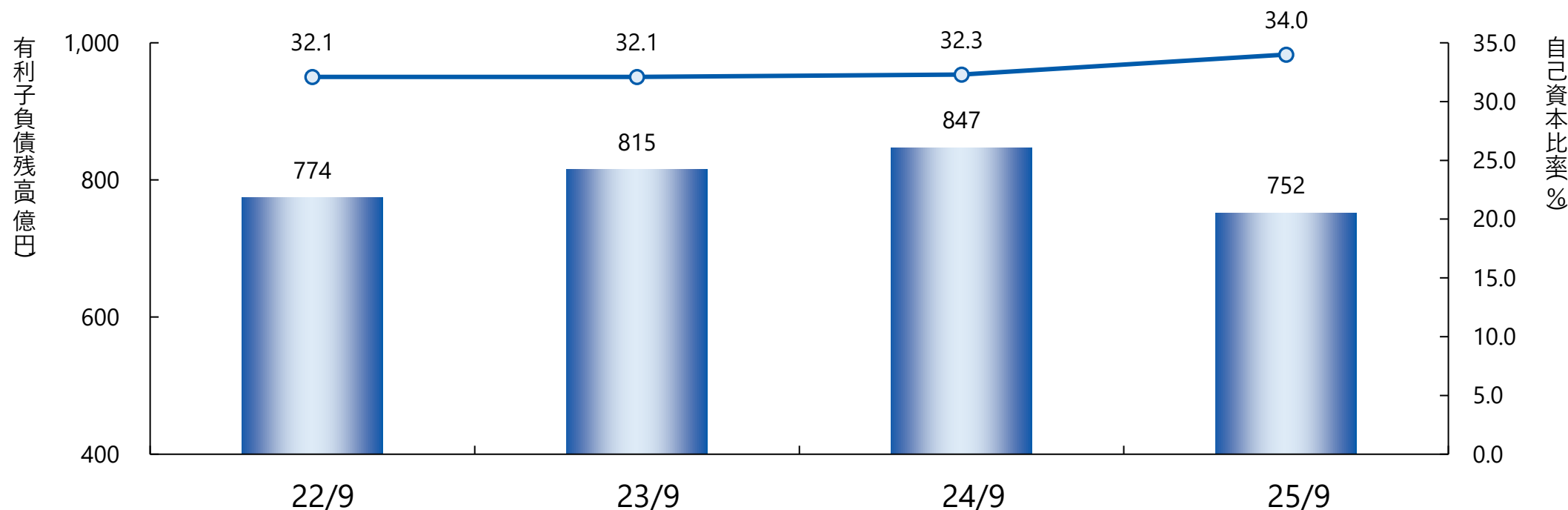
# バランスシート

- ・ 国内販売好調で棚卸資産は大幅圧縮
- ・ 有利子負債も大幅削減

(単位：億円)	24/9月末	24/12月末	25/9月末	前年 同期比	前期末比		24/9月末	24/12月末	25/9月末	前年 同期比	前期末比
現 預 金	76	82	101	+ 25	+ 19	仕 入 債 務	233	252	257	+ 23	+ 4
売 上 債 権	350	254	403	+ 53	+ 149	有 利 子 負 債	847	754	752	△ 94	△ 2
棚 卸 資 産	680	669	582	△ 97	△ 86	( 借 入 金 )	(771)	(681)	(683)	(△ 87)	(+ 2)
その他流動資産	37	50	43	+ 5	△ 7	未 払 金	97	102	120	+ 23	+ 18
						そ の 他 負 債	221	232	252	+ 31	+ 19
流動資産 計	1,144	1,056	1,131	△ 13	+ 75	負 債 計	1,399	1,342	1,382	△ 16	+ 39
有形固定資産	814	813	813	△ 1	△ 0	純 資 産	741	718	779	+ 37	+ 61
無形固定資産	26	29	32	+ 5	+ 2						
投資その他資産	155	161	184	+ 29	+ 23	( 利 益 剰 余 金 )	(194)	(166)	(205)	(+ 10)	(+ 38)
固定資産 計	996	1,005	1,030	+ 34	+ 25						
資 産 合 計	2,141	2,061	2,162	+ 20	+ 100	負債・純資産 計	2,141	2,061	2,162	+ 20	+ 100

# 自己資本比率・有利子負債

- ・ 有利子負債を削減し、D/Eレシオは1倍を切る



借入金	700	744	771	683
リース債務	74	70	76	68
有利子負債 計	774	815	847	752
D/Eレシオ	1.07倍	1.07倍	1.14倍	0.97倍

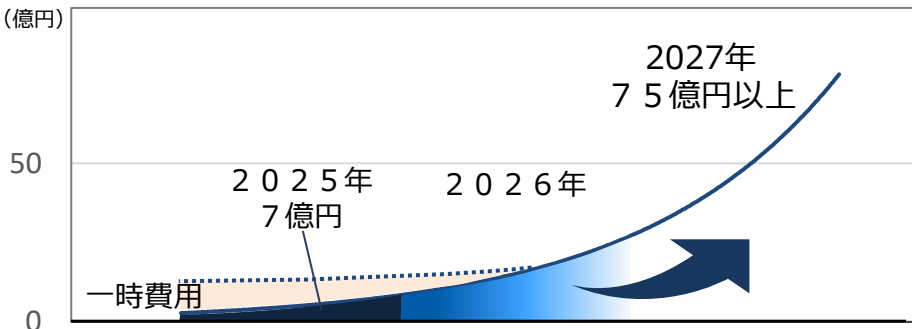
※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む

- 増益と棚卸資産圧縮で営業CFは大幅に改善。固定資産売却でフリーCFは更に改善

(単位：億円) (2025年1月1日～2025年9月30日)	24/12期 3Q実績	25/12期 3Q実績	前年同期比	(参考)24/12期 通期実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 45	50	+ 95	88
(税金等調整前四半期純利益)	6	62	+ 56	△ 15
(減価償却費)	40	38	△ 2	54
(減損損失)	22	0	△ 22	23
(売上債権の増減額 (△は増加) )	△ 79	△ 157	△ 77	18
(棚卸資産の増減額 (△は増加) )	51	102	+ 50	74
(仕入債務の増減額 (△は減少) )	△ 185	8	+ 193	△ 169
(未払金の増減額 (△は減少) )	92	17	△ 75	97
(その他)	6	△ 21	△ 27	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 43	△ 27	+ 16	△ 58
(有形及び無形固定資産の取得による支出)	△ 43	△ 46	△ 2	△ 57
(有形及び無形固定資産の売却による収入)	3	18	+ 14	5
フリーキャッシュ・フロー	△ 89	22	+ 111	29
財務活動によるキャッシュ・フロー	61	△ 12	△ 74	△ 50
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 24	12	+ 37	△ 17

- ・ 抜本的構造改革の主要施策の進捗状況は概ね計画通り
- ・ 成長戦略は、海外では欧州の連結子会社間の連携強化を継続、国内ではNon-Agri販路拡大に向け推進を強化

2023年対比で2027年に発現する営業増益効果（億円）



2027年に向けた進捗状況

【軸となるテーマ】

抜本的構造改革	生産最適化	■ 生産拠点再編	・国内製造所の建屋新設は計画通り（重信・新潟完成） ・熊本からのコンバイン生産移管作業は計画通り
	開発最適化	■ 開発の効率化 ■ 製品利益率改善	・機種・型式削減は実行フェーズ 計画通り ・25年度効果発現は計画通り。変動費低減活動の遅れを挽回中
	国内営業深化	■ 成長戦略への基盤作り	・ISEKI Japan組織統合による効率化を加速 ・在庫圧縮は計画以上に進捗
	強靱な企業体質への変革	■ 人員構成の最適化と人的資本投資 ■ 経費削減	・計画人員数・人件費水準を確保 ・業務仕分による具体策を実行
成長戦略	成長セグメントに経営資源を集中	海外 ■ 地域別戦略の展開	・欧州連結子会社3社連携によるシナジー創出を推進中
		国内 ■ 成長分野への集中	・「大型」「先端」「畑作」「環境」 次期商品開発推進中 ・草刈事業の展開 新規BtoBルートの開拓

## 2. 2025年12月期 業績予想

# 2025年12月期 連結業績予想

- ・ 売上、利益ともに再度上方修正
- ・ 期末配当は1株あたり+10円の増配

(単位：億円、%)		22/12期	23/12期	24/12期		25/12期				前回予想比 修正額	修正後 前年比
		実績	実績	実績	比率	当初予想 (2月)	前回予想 (8月)	今回予想 (11月)	比率		
売上高		1,666	1,699	1,684	100.0	1,705	1,755	1,810	100.0	+ 55	+ 125
(国内)		1,126	1,130	1,130	67.1	1,135	1,200	1,255	69.3	+ 55	+ 124
(海外)		539	568	553	32.9	570	555	555	30.7	-	+ 1
営業利益		35	22	19	1.1	26	35	40	2.2	+ 5	+ 20
経常利益		37	20	15	0.9	18	26	31	1.7	+ 5	+ 15
親会社株主に帰属する 当期純利益		41	0	△ 30	-	13	18	23	1.3	+ 5	+ 53
為替平均 レート(円)	米ドル <sup>*1</sup>	132.7	139.7	151.7		150.0 <sup>*2</sup>	143.0	149.0		+ 6.0	△ 2.7
	ユーロ	140.7	156.6	164.8		157.0	165.0	167.0		+ 2.0	+ 2.2
期末配当(円)		30	30	30		30	30	40		+ 10	+ 10

\*1 2025年から在外子会社のPL換算レートを期中平均レートに変更しています。(従前は各期末レート)

\*2 5月予想は当初予想(2025年2月14日公表)から為替レートのみ修正(対ドル：150.0→143.0円、対ユーロ：変更無し)



# 2025年12月期 連結業績予想

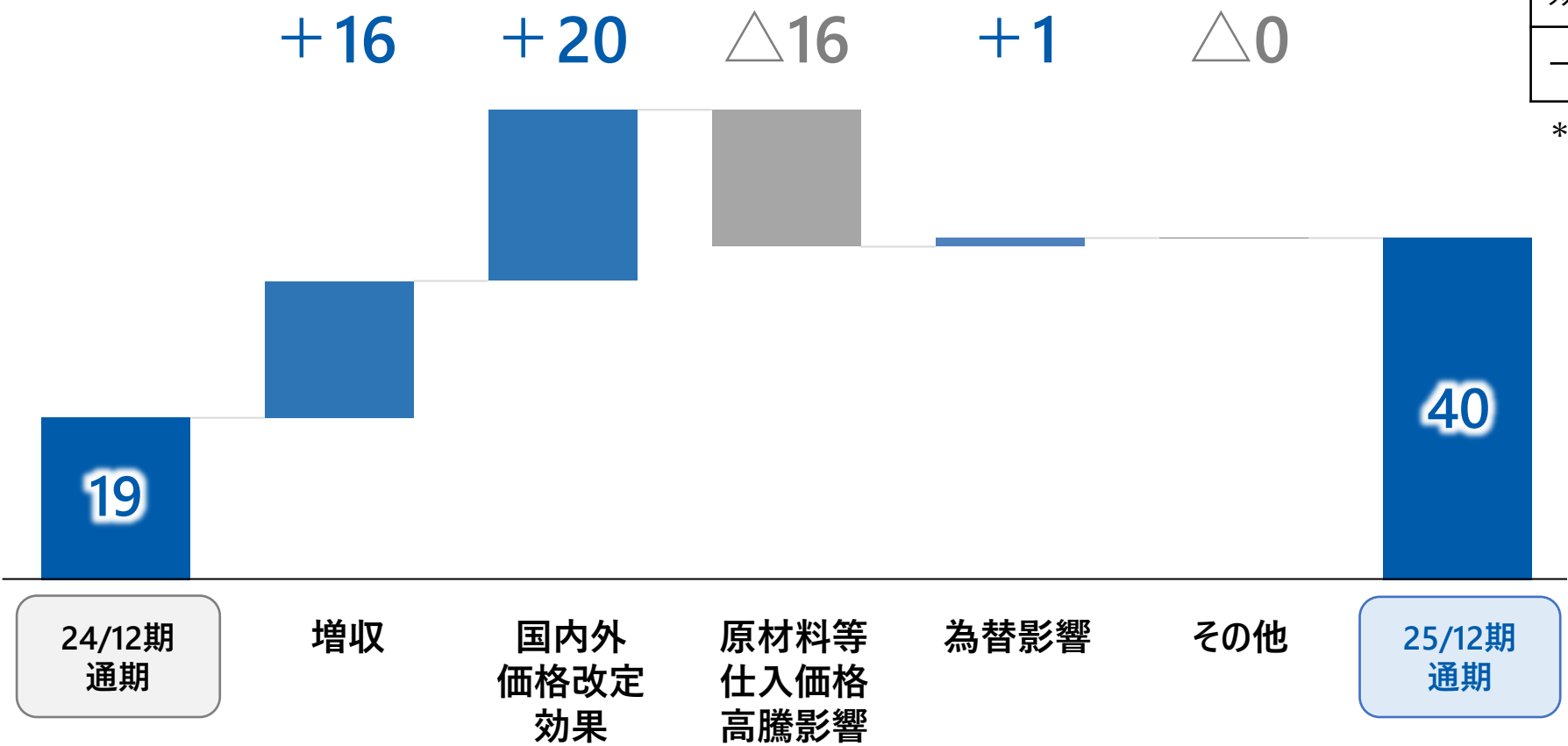
## 【営業利益増減内訳(前年同期比：+ 20億円)】

- ・ 国内の増収および過年度値上効果で増益
- ・ プロジェクトZの当期発現効果は計画通り

## 【プロジェクトZ (損益影響、億円)】

営業利益	計画	通期見込み
効果	+ 15	+ 15
一時費用*	△ 8	△ 8

\* 生産移管費用、販社統合費用など



- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません
  - ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません
  - ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します
- 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません

